

海外
論文 &
レポート

戦争反対にたちあがった マドリッド労協

訳 玄幡真美(日本労協連・国際担当)

マドリッド労働者協同組合連合会 (UCMTA) のアナ・ヒルサンスさんから、今年3月のテロリスト攻撃に対する共同行動への呼びかけのメールが送られてきました。広範な人々がテロへの反撃に立ち上がり、社会労働党は総選挙で保守党政権を打ち破り、新政府はイラク撤退を決めました。アナさんは、1996年センター事業団で交換研修生として半年ほど日本に滞在しました。社会フォーラムに参加するマドリッドの協同組合と他組織の連帯行動は、日本の協同組合に参加する私たちにも強いメッセージとなっています。

.....
● 共同宣言—俳優組合、NGO 関連組織、マド
● リッド社会フォーラムは、今朝起こった残
● 忍なテロリストの攻撃を非難し、戦争政策
● に反対する文化を促進する—
.....
● NATO でもなくタリバンでもなく、今平和を
● (ピース・ナウ)
● 2004年3月11日、マドリッド
.....

各組織は次のように調印する

今朝、いつものように職場に急ぐ市民に対して行われたテロリストの残忍な攻撃に私達は驚かされ、揺り動かされた。最初に、犠牲者と家族、またあらゆる方法で援助し、サービスを提供するマドリッドのすべての人々に対し私達は連帯を表明する。

テロを拒否し、民主的な共存を破ることに反対する支持を集めることを呼びかける。こ

の犯罪的攻撃に反対する呼びかけのすべてに大きな支援を示すように私達はアピールする。とりわけあなたに呼びかける。

明日3月12日、金曜日、CCOO(スペイン労働者委員会連盟)とUGT(スペイン労働総同盟)による呼びかけによる15分間就労放棄を。同日午後7時からの非難の共同行動への参加を。(CCOOとUGTはスペインの2大労組、合計で労働組合員数156.5万人。スペインの総労働力人口1,447万人。総労働組合員数240万人。多くの課題で両組織は共闘をすすめている)。

このテロリストの攻撃は、また選挙キャンペーンという最も重要な期間中での民主主義に対する直接の攻撃である。テロリストは、選挙期間、恐怖や恐れをもたらすことで市民が自由に決定する権利に対し打撃を与えるものである。

3月14日の総選挙への多くの参加は、国家の民主主義への意思を恐喝やテロによって歪めることができないことを示すだろう。テロに対しすべてを動員するように、広範な市民の可能な回答を呼びかける。



マドリッド労協連 (UCMTA) の仲間たち